

講師から皆さんへ

限られた時間ですが、肩の力を抜いて
文学作品と向き合う時間を共有した
と思います。



岩木山（弘前葛原から5月撮影）
*講師撮影写真



日本文学

《津軽の 文学風土》 《北海道の 文学風土》

【概要】

東北蝦夷の歴史とねぶた、津軽三
味線、洋館といった津軽の風土と作
家・作品の関わりを概観します。
陸羯南、福士幸次郎、太宰治、
高木恭造、石坂洋次郎、長部日出
雄らの生涯と作品群を札幌から眺
めましょう

【概要】

北海道には北方民族文化圏とアイヌ
の人々の歴史、明治以降の樺太文学を
含む豊かな自然と作家・作品の関わりが
あります。
文学作品を眺めながら北海道の魅力
を確認しましょう。

津軽の文学風土

9/17(水)

🕒 開催時間
10:30~12:00
(受付手続き 10:00)

申込締切日 9/10(水)まで

北海道の文学風土

9/30(火)

🕒 開催時間
10:30~12:00
(受付手続き 10:00)

申込締切日 9/23(火)まで

参加対象：一般の方(高校生以上の方)

開講場所：本学教室

※開催場所等は締切日以降、メールにて通知します。

講座参加料：1 講義 1,000 円

(全2回で2,000円となります。)

定員：40名程度



← 次の URL または
QRコードへアクセス
してください。

<https://forms.office.com/r/GftHmMuM1w>

講師：武井 昭也（たけい あきや）
(札幌国際大学人文学部国際教養学科教授)

1956年弘前生まれ。
専門日本近代文学。文学、北海道の文化、認定絵本士講
座、図書館司書課程担当。
趣味料理蕎麦打ち、アウトドア、映画鑑賞。